

民間企業へのヒアリングを踏まえた主な論点について

令和8年10月28日 次世代医療実現のための基盤形成に関する作業部会（第6回）

文部科学省研究振興局ライフサイエンス課

ヒアリングを踏まえた主な論点

ヒアリングについて

事務局にて、製薬・非製薬民間企業 数社（10社未満）から、東北メディカル・メガバンク計画（TMM計画）に対する意見を個別にヒアリング

主な論点

（１）スピード

試料・データの提供について、倫理審査・契約・試料取得後のデータ処理などにより、それ相応の時間を要するが、これを短縮すること、又は予見性を高めることは可能か。

（２）臨床情報

- ① 詳細な臨床情報の入手、リアルタイムな連携、発症後の試料の収集について、どのように考えるか。
- ② 連携先（病院等）の拡大は可能か。

（３）使いやすさ

- ① 共同研究における権利等への懸念への対処、分譲・解析受託の拡大は可能か。
- ② 仮説検証・意思決定等の効率を一層高める工夫は可能か。

（４）ガバナンス

- ① 利用者や外部（産業界、コホート研究者、情報セキュリティ専門家等）からの意見を取り入れる仕組みは十分か。
- ② 成果創出の方向性を含むグランドデザインを示せないか。